

【東大和市】

■実施日時：令和 7 年 3 月 19 日 10：00～12：00

■参加部署：地域福祉部福祉推進課

東大和市社会福祉協議会（ひきこもり相談窓口）

地域福祉部生活福祉課

くらし・しごと応援センター そえる（やまて企業組合）

■実施内容：取組状況の共有・情報交換

○ひきこもり支援の中心部門

- ・地域福祉部福祉推進課

○東大和市の動き

- ・令和 4 年度から福祉推進課がひきこもり相談の担当所管。
- ・令和 5 年度 7 月からひきこもり相談窓口を開設。
- ・令和 5 年度から他自治体との広域連携事業として、一般社団法人ひきこもり UX 会議の運営のもと、ひきこもり UX 女子会を開催。
- ・令和 5 年度に市内に居住する「満 15 歳以上、64 歳以下の方が属するすべての世帯」を対象に、ひきこもり実態調査を実施。ひきこもり支援に関する広報・啓発を行っていくことが重要であると認識し、現在、関係機関へのチラシ配布の他、市報や HP はもとより X や Facebook、LINE などの SNS を活用してひきこもり相談窓口や居場所などの周知を行っている。
- ・令和 5 年度に池上正樹氏、令和 6 年度に丸山康彦氏を招いてひきこもりに関する講演会を開催。
- ・令和 5 年度 10 月からひきこもりなど生きづらさを抱える当事者・経験者の居場所として「one's ぶれいす」を開設。現在は、市内 2 カ所（音楽喫茶音茶居、コーシャハイム玉川上水第二コミュニティサロン）で開催。

○家族会について

- ・ひきこもり家族会「つながり」では毎月第 4 月曜日に定例会を開催。市からはひきこもりに関する講演会や各種イベントの情報提供を行なっている。

○生活困窮者自立相談支援機関での対応について

- ・生活困窮者自立支援法に基づく支援調整会議を任意で設置し、庁内外の関係部署・機関（商工会やハローワーク、法テラスなど）との連携強化を図っている。

- ・生活困窮者自立支援法の改正にあたり、任意設置の支援調整会議を法定の支援会議に変更するための準備を行った。

○ひきこもりサポートネットからの情報提供・事例紹介・提案等

- ・ネットワーク構築支援事業の目的（東大和市からの質問）について、先行事例を交えながら説明。
- ・重層的支援体制整備事業について、他自治体の事例を情報提供。
- ・民生委員・児童委員との連携に関して、東京都福祉財団主催のひきこもり研修やサポートネットの庁内向け都民向けの講演会の活用を提案。
- ・学習支援について、板橋区の事例を情報提供。
- ・地域福祉計画策定及びひきこもり施策を決めていく際の方向性について、他自治体の事例を情報提供。
- ・ひきこもりやひきこもり支援の啓発・啓蒙に関して、都民向けの講演会等にサポートネットの活用を提案。
- ・多職種専門チームの活用の促し。
- ・支援者交流会への参加の検討を促し。
- ・児童青少年部門・児童福祉部門について、他自治体ではどのような関り方をしているのかという質問に関して、YSW と SSW が連携をとっている先行事例を紹介。